

開設届書の書き方見本（個別登録の場合は本書は不要です）

包括登録申請後、登録状が送られてきたら 15 日以内に必要事項を記入して投函します。開設届の手数料は無料です。同梱の書類のうち、右下隅に（開設 1）、（開設 2）と印字された書類をご利用ください。

- ・無線機を買い足した時は、それらについてこの書類だけを記入して、使用開始前に同じ総合通信局に送ります。
- ・（管轄の地域名/例）近畿 総合通信局 簡易無線登録局 開設届、で検索すると書類の原紙を総合通信局の HP からダウンロードすることもできます。
- ・登録状に記載した住所は大阪本社、使用場所（常置場所）は富山工場、のように管轄する総合通信局が異なる場合はこの開設届は「使用場所」を管轄する総合通信局に提出してください。

開設届の記載項目についてご不明な点は直接、使用場所を管轄される総合通信局にお問い合わせください。本書を提出せずに無線機を使用すると不法無線局として処罰されます。必ず期間内に提出してください。

使用場所（常置場所）を管轄する総合通信局を記入してください。

〇〇総合通信局長 殿

登録局の開設又は変更届出書

提出年月日を記入してください。全て西暦、和暦（元号）どちらでもかまいません。（他の記入箇所でも同じです。）

年 月 日

電波法第 27 条の 34 の規定により、包括登録に係る無線局を開設したので、下記のとおり届け出ます。

電波法第 27 条の 35 の規定により、包括登録に係る無線局に係る事項を変更したので、下記のとおり届け出ます。

記

1 申請者

申請者

都道府県—市区町村コードは全て記入不要

住 所	都道府県—市区町村コード []
	〒 (-)
氏名又は名称及び代表者氏名	フリガナ 法人または団体の場合は会社（団体）の名称および代表者名（肩書を含む）記入してください。 <u>捺印、押印は不要になりました。</u> (例) 法人：代表取締役 ●●●● 団体：理事長 ●●●●
法人番号	法人の場合は法人番号（13桁）を記入してください。

法人は必ず登記されている本社（本店）住所で記入してください。支店、営業所、工場、出張所の住所では申請できません。

自社の法人番号は国税庁法人番号公表サイト (<https://www.houjin-bangou.nta.go.jp/>) で確認してください。

代理人

住 所	都道府県—市区町村コード []
	〒 (-)
氏名又は名称及び代表者氏名	フリガナ

代理人が提出する場合のみ記入してください。（委任状が必要です。）

2 包括登録に係る無線局の開設に係る事項

① 登録の番号	受け取った登録状の番号を記入します。 (例) ○括K第○○号
② 登録局を開設した日、又は当該登録局に係る事項を変更した日	無線機の運用を開始した日付を記入します。 (例) 令和4年10月1日/ (例) 2022年10月1日
③ 運用開始の期日	②と同じ日付を記入します。 (例) 令和4年10月1日/ (例) 2022年10月1日
④ 無線設備の設置場所又は常置場所	都道府県—市区町村コード []
	無線設備を常置する住所を都道府県名から建物の名前まで正確に記入してください。 (例) 東京都中央区日本橋〇—〇〇—〇 〇〇ビル5F
⑤ 移動範囲	登録状の内容を記入します。 (例) 全国の陸上及び日本周辺海域
⑥ 無線設備の工事設計の内容	
識別符号	<注1>のCSM番号を記入します。
適合表示無線設備の番号	<注2>の技適番号を記入します。
無線設備の製造番号	<注3>の製造番号を記入します。
空中線の利得	<記入不要>
指向方向	<記入不要>
⑦ 開設した無線局数	開設した無線機の台数を記入します。 (例) 5局
⑧ 備考	

3 届出の内容に関する連絡先

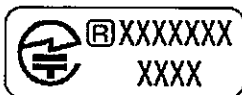
所属、氏名	フリガナ	この申請に関する内容がお分かりになる方の連絡先を、必ず正確にお書きください。
電話番号		
電子メールアドレス		

<注1>無線機本体に貼付の銘板をご覧の上、CSM番号をご記入ください。



銘板にCSMと印字されている付近の9桁の数字です。一台ごとに異なる番号です。
連番の場合は先頭と末尾の番号を“~”でつなげて記入します。(例) 200000001~200000009
連番でない場合は“、”で区切って台数分記入します。(例) 200000010、200000013

<注2>銘板をご覧の上、技適番号をご記入ください。



技適番号は郵便局の〒のマーク付近に印字されています。
機種およびロットが同じ場合は同じ番号となります。
同じ番号の場合は1つだけ記入すればかまいません。(例) 001-P01044

<注3>銘板をご覧の上、製造番号をご記入ください。



製造番号は製品の化粧箱と保証書にも印字されています。
ローマ字1つから始まる6桁の番号で、一台ごとに異なる番号です。
連番の場合は先頭と末尾の番号を“~”でつなげて記入します。(例) T000401~T000409
連番でない場合は“、”で区切って台数分記入します。(例) T000410、T000413